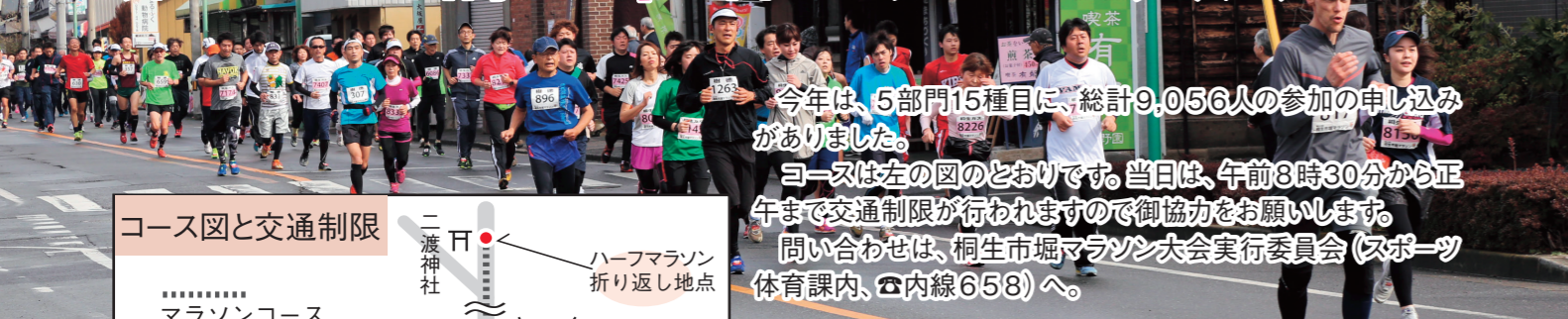


2月12日(日)開催

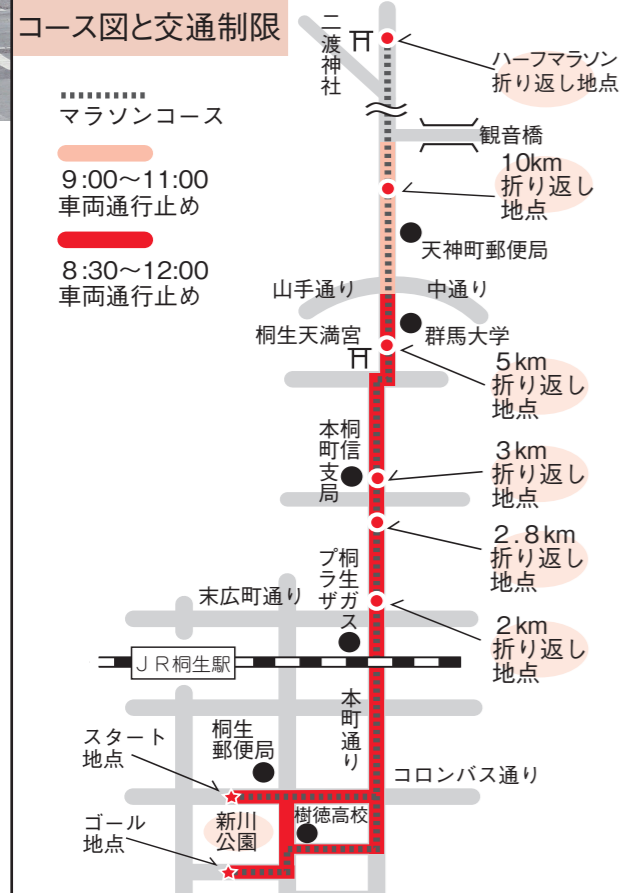
第63回桐生市堀マラソン大会



今年は、5部門15種目に、総計9,056人の参加の申し込みがありました。

コースは左の図のとおりです。当日は、午前8時30分から正午まで交通制限が行われますので御協力をお願いします。

問い合わせは、桐生市堀マラソン大会実行委員会(スポーツ体育課内、☎内線658)へ。



開会式ではアトラクションも

当日は、スタートに先立ち午前8時10分から、新川公園で開会式を行います。アトラクションとして市内中学校吹奏楽部員の合同演奏が大会の雰囲気盛り上げますので、是非、開会式も御覧ください。

午前8時55分スタート

ハーフマラソンの走者が午前8時55分にスタートし、以下、右下の表のように順次、スタートします。なお、状況によりスタート時間を変更する場合があります。

各種目のスタート時間	
8:55	ハーフマラソン男・女 (21.0975km)
9:00	小学生男・女 (2km)
9:10	一般男・女 (10km) 高校生男子 (10km)
9:15	中学生女子 (3km)
9:25	中学生男子 (5km)
10:10	一般男・女 (5km) 高校生女子 (5km)
10:45	ファミリー (2.8km)

当日は多くの皆さんの応援をお願いします。なお、応援の際は走路に入らないでください。特に、ス

おりひめバス一部運休及びうかい運行のお知らせ

桐生市堀マラソン大会開催に伴う交通制限のため、おりひめバスは、梅田線、新桐生駅~桐生女子高線が一部運休になり、各路線もうかい運行します。詳しいことは、バス車内、市ホームページなどに掲示します。

問い合わせは、広域調整室広域調整係(☎内線387)又は桐生朝日自動車株式会社(☎54-2420)へ。

図書館・新里図書館 開館日変更のお知らせ

図書館と新里図書館では、桐生市堀マラソン大会の開催に伴い、開館日が変更になります。

2月11日(祝)は午前9時から午後5時まで開館し、2月12日(日)は休館となります。

なお、11日(祝)は大会準備のため図書館の新聞・雑誌コーナーは使用できません。問い合わせは、図書館(☎474341)へ。

桐生市堀マラソン大会 写真コンテスト

桐生市堀マラソン大会写真コンテストを開催します。是非、御応募ください。入賞者には、賞状と副賞を贈呈します。

題材は第63回桐生市堀マラソン大会規格カラープリント四つ切り

応募点数制限なし

応募方法 2月16日(木)から27日(月)までに(土・日曜日を除く)、直接市役所4階の桐生市堀マラソン大会実行委員会事務局(スポーツ体育課内、☎内線658)に所定の事項を記入した応募票を貼った作品(未発表のもの)を提出してください。

応募票及び募集要項は、桐生市堀マラソン大会実行委員会事務局のほか、市ホームページにも有ります。

まちの話題



第16回桐生市長杯少年少女文化交流上毛かるた大会兼第46回桐生市子ども会上毛かるた大会



1月15日(日)、第16回桐生市長杯少年少女文化交流上毛かるた大会兼第46回桐生市子ども会上毛かるた大会が北公民館附属北体育館で開催されました。

この大会は、冬季の遊びとして「上毛かるた」を取り上げ、かるた遊びを通して郷土を正しく理解し、郷土への知識と愛情を高め、子ども会活動の発展につとめることを目的として毎年開催されています。

大会当日は、雪の降る寒い中、多くの小学生、中学生が県大会出場を目指して、熱い戦いを繰り広げました。

GPSゲーム 「2116 FEEL&COLOR それでもここにいる理由」及び「桐生市観光ガイドアプリ」の運用開始

利用者のスマートフォンが市街地に設置されたセンサーと反応することでストーリーが進行する、まち探索型ゲーム「2116 FEEL&COLOR それでもここにいる理由」の運用が始まりました。

近未来を舞台にした実写映像やプロジェクションマッピングの技術を使ったアトラクションを体験しながら、桐生のまち歩きを楽しむことができます。スタート地点の桐生駅周辺では早速スマートフォン片手にゲームを楽しむ人を見受けられました。



また、市内の観光スポットや重伝建地区などを便利に巡るためのスマートフォン向け観光アプリ「桐生市観光ガイドアプリ」の運用も始まりました。

市街地に設置されたセンサーとスマートフォンを連動させ、主要な観光ポイントの紹介をするほか、古き桐生の写真を実際の場所で見られることもできます。

アプリは無料で利用できるほか、「桐生市観光ガイドアプリ」ではお店などのクーポンが配信されることがあります。



こんにちは！ 市長です

桐生ならではの地方創生を実現するため、国交付金を活用し、今年度の一大プロジェクトとして推進してきたGPSアプリゲームがいよいよ稼働しました。

このゲームは、桐生市の中心市街地に設置されたセンサーとスマートフォンのGPS機能が反応してストーリーが進行する、まち探索型ゲームです。ユニークな仕掛けが詰まったゲームを楽しみながら、まちの魅力を満喫できます。

「ポケモンGO」が世界中で大ヒットし、GPSゲームの新たな可能性が注目されています。中心市街地を舞台とする、この「桐生版ポケモンGO」とも言えるゲームを目的に、市内外から多くの人が集まり、商店街などに新たな賑わいが生まれ、まちが元気になることを期待しています。

市民の皆さんも是非一度体験してみてください。

